

交通需要予測の基本的枠組み

- 典型的な都市交通計画のプロセス
 - (0) 計画目標の設定, (1) 現況調査,
 - (2) **交通需要予測**, (3) 交通プロジェクトの設定,
 - (4) 交通プロジェクトの評価
- 都市交通計画における需要予測の枠組
 - (1) 古典的な**四段階推定法**の枠組
 - (2) 四段階推定法の問題点とその解消法

交通需要と利用者の選択行動モデル: Part I

- 交通需要と利用者の選択行動
- ランダム効用理論とその基本概念
 - (1) 選択肢集合と確率的効用関数, (2) 最大効用の選択
 - (3) 連続的な誤差分布下での選択率
- 具体的なランダム効用モデルとその応用
 - (1) LOGIT & PROBIT モデル, (2) LOGITモデルの基本特性
 - (3) 交通需要モデルへの応用, (4) LOGITモデルの限界
- ランダム効用理論と利用者便益指標
 - (1) Sheffi-Daganzo パラドクス, (2) 総走行費用と期待最大効用
 - (3) パラドクス再考, (4) 期待最大効用と消費者余剰